



# はーもにー

TCS 運営委員会 2018

No.6 2018.12.20

## 歌好きの、大嫌いな合唱？

蒲田富士子

「風」「海は恋している」「卒業写真」(ユーミン)「心の旅」・・・私が好きな歌は、まだまだいくらでもあります。

幼いころから歌は大好きで、待ち遠しかった学校の音楽の時間。でも「今日は合唱やります」と言われると一気に体中に暗雲が立ち込め、小・中・高と過ごした私が最後に入ったところはなんと {4年間合唱必須！} おまけにどうやってもサボれない仕組みになっていて、これには本当に参りました。

「早く終わらないかな～」と250人いる中、見事ロパクで通したので、4年間、歌った曲を一つも覚えていない！唯一、第九だけはやった記憶があるけれど、早くこの世界から脱出したかった。

自分の希望どおり、都会のOLとなれた私は、「合唱」と離れて清々していました。

時は流れ、息子の中学校校内合唱コンクールに行ったとき、「コスモス」という曲を聴いて、自分の中になかったメロディー、和音の展開に衝撃を受け、「合唱ってよいものなのかな？」と心に残りました。

2年ほど前、私がお世話になっている「がん研有明病院」主催で {がん患者さんが歌う春の第九} というプロジェクトが立ち上がり、がん友たちと参加。その練習初日に指導者 富澤 裕先生 と紹介され「え？ あの富澤先生？」とビックリ。

練習が始まるまでは、「第九は歌えるし、練習は半分も行かなくてよいよね。」と話していたのに10か月、40回に及ぶ練習もほぼパーフェクトに出席。あんなに嫌いだった第九が富澤マジックのおかげで「第九は素晴らしい！」と変わっていきました。

もっといろんな曲で富澤マジックにかかりたいと、今に至っています。

## いつしか古参に…

今橋麗子

TCS に在籍して30余年、いつしか古参になってしまいました。ただ事情があり、毎回出席できないのが残念です。

新しい方が大勢いらして活躍されているのを楽しみにまた頼もしく思いながら、参加させていただいております。

亡き創立者の石丸先生も、立派な指揮者の富澤先生のご指導をあの世からご覧になり、きつとご満足でいらっやると思います。

あまり役に立たない私ですが、今後とも出来る限り出席してお役に立つよう努力したいと思っております。

## 運営委員会からのお知らせ

### (1) 報告

- 富澤先生との懇談 運営委員と富澤先生との懇談会を11月8日16時30分から喫茶クレーンで行った。
- 団員募集のチラシができた。

- オリンピックセンターの見学ツアーを 10 月 25 日に開催した(行事係: 蒲田・野村)。17 名の参加があり、小ホール見学、ランチ、練習室でのレッスン(木場)を楽しんだ。
- クリスマス会を 11 月 29 日に開催した(行事係)。20 名の参加。団員持ち込みでバザーをした。売上の 22,400 円は団の運営会計へ寄付した。近年稀にみる出し物「弾き語り」で大いに盛り上がった。
- 会計報告 10 月は収入 103,000 円、支出 97,044 円。11 月は収入 115,650 円、支出 136,284 円

## (2) 文京区合唱のつどい

- 日程 2019 年 1 月 20 日、場所 文京シビック大ホール
- 予定  
15:30 集合: 正面玄関入って左側のスペース  
15:46~15:58 リハーサル シビックホール多目的室(地下 1 階)で。リハーサル後着替える。更衣室は  
女声: アカデミー文京和室(B1F)  
男声: シビックセンター会議室 1(3F)  
第 3 部を大ホール座席で聴く。10 列、11 列の 7~16 番が割り当てられている。  
17:31 本番大ホールで。時間が早まる可能性もあるので要注意。

## (3) 音楽委員会 11 月 22 日 16:30 から開催。出席委員: 鈴木、多田、石崎、杉浦、伊藤で今後の活動内容、次期の選曲について相談。話題の曲

宗教曲: Mozart Requiem、Durufle Requiem、Schubert Missa など  
その他: 「ひとつの時代」(なかにし)、「くちびるに歌を」(信長)、「やさしい魚」(新実)、「虹色の魚」(木下)、「みゆき歌・女の愛と生涯」(中島)、「Lauda Sion」(Palestrina)、「アムール河の波」(ロシア) など。

みなさまからのご意見をお寄せください。

## (4) 文京アカデミー生涯学習フェア参加が決まりました。

日時 2019 年 2 月 21 日(木)  
リハーサル 15:10~16:20  
本番 16:50~17:20

本番は文京シビック小ホールにて 31 団体出場の 31 番目です。



海 鵜

編集後記 海鵜: 日本では、九州以北の海岸で局地的に繁殖し、繁殖地付近では留鳥として周年生息する。それ以外の海岸には越冬のため冬鳥として飛来し、南西諸島まで記録がある。では皆さま良いお歳を(い)

連絡先: 鈴木美樹 miki.561739@gmail.com